

読み聞かせグループ「ピノキオの会」 [北海道推薦] (北海道久遠郡せたな町)

代表者名：杉浦 幸子 団体構成員数：13名

個人から始まった活動が、賛同者の協力により町内の活動となり、さらに他の自治体の読み聞かせグループと合流して、広域的な活動となっています。

乳幼児や小学生を対象とした読み聞かせだけではなく、図書館でのカフェ事業や町民文化祭への協力も行うことにより、町全体の文化活動に貢献し、カフェ内にある子供たちのコミュニケーションスペースに、読み聞かせボランティアが常駐し、定時の読み聞かせの時間以外でも遊びに来た子供たちに対し読み聞かせを行っています。また、町の教育委員会や北海道人形劇協会等とも連携し、小学校でのブックフェスティバルや、人形劇フェスティバルを実施しています。

会員それぞれが楽しみながら、互いに意見を交換し、新しい活動や取り組みを行っています。



団体の活動の様子



学校ブックフェスティバル



学校ブックフェスティバル
瀬棚小学校での様子



図書館でのパネルシアター

■選考委員のコメント

町内での取り組みに収まらず、他の地域への活動も積極的に行っており、当該団体だけの活動に留まらず地域の横・縦・斜めの関係性をつくりだし、地域に根付いた活動は全国の読み聞かせグループの先駆的なモデルといえるでしょう。

[受章者からのひと言]

この度は、名誉ある賞を頂きありがとうございます。私たちは、これまで子供たちの笑顔を楽しみに活動して参りました。

日頃から、会員の皆さんを始め、せたな町・せたな町教育委員会や関係団体の皆さんにご支援頂きながら活動できていることに感謝と嬉しく思っています。

活動当初よりも会員も増加し、新しいことにチャレンジしながら活動を続けています。

これからもずっと子供たちのために活動を続けていけるように会員一同努めてまいります。